



4 月からフェリーとしまの、

1 **運行時刻が変更**されます。

詳しくは>>>05 ページへ

2 **食品運賃に変更**があります。

詳しくは>>>11 ページへ

## CONTENTS

各小中学校卒業式 P.02

ポートオブザイヤー受賞

漁協に「安全運行認定証」 P.04

フェリーとしま運行時刻変更 P.05

食品運賃変更 P.11

当初予算・事業について P.06

行政からのお知らせ etc

# 卒業生の皆さん、ご卒業 おめでとうございます！



取ることもできました。中学生になっても努力を惜みず、更に良い経験を積み重ねていきたいと思えます。



こばやし りいな  
**小林 莉衣奈さん** 小宝島中学校卒業

私は小宝島で10年間(分校で6年)過ごし、書ききれないたくさんの思い出があります。途中、埼玉や桜島に引っ越しましたが、私の故郷は小宝島だけです。故郷を離れるのは寂しいですが、自分の視野を広げ、皆さんに恩返しをしたいです。



もり ゆうた  
**森 祐太さん** 小宝島小学校卒業

中学生になって頑張りたいことは、英語です。たくさん勉強して、しゃべれるようにしたいです。今年は英検5級に受かったので、4級や3級を目指して頑張りたいです。中学校がとても楽しみです。



いida はるな  
**飯田 陽菜さん** 宝島小学校卒業

私は山海留学生として宝島に来てから、たくさんの行事に参加し、宝島の自然とふれあってきました。宝島でしかできないような経験もして、多くのことを学ぶこともできました。そのようなチャンスを下さった家族や島民の皆様、先生方には感謝しています。これからもいろいろな人との出会いや宝島で過ごす日々を大切に、中学校生活を送りたいです。



たいと思います。そのためには、この諏訪之瀬島で学んだ、責任感をもつことや協力することの素晴らしさを大切にしていきたいです。必ず立派な人間になってみせます。



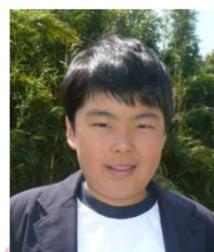
かまた けんこ  
**鎌田 健吾さん** 諏訪之瀬島小学校卒業

僕の小学校での一番の思い出は、他島の友達ができて、とてもうれしかった修学旅行です。中学校に入学してからの目標は、体力をつけることと心を成長させることです。そのために、毎日のランニングや読書がんばります。そしてみんなに優しく後輩にいろんな事を教えてあげられる中学生になりたいです。



さかもと りほ  
**坂元 里帆さん** 悪石島中学校卒業

中学校生活で一番の思い出は運動会です。最後の運動会では今まで以上に気合を入れて頑張りました。これからは島・みんなと離れて生活するのでさびしいですが、感謝の気持ちを忘れず頑張っていきたいと思えます。



にし  
**西 いつきさん** 悪石島小学校卒業

6年間で、皆既日食や交流学习、修学旅行などの思い出ができました。昆虫の研究では賞を



はたの りくと  
**畑野 陸斗さん** 平島小学校卒業

中学生になって1番がんばりたいことは、体力づくりと勉強です。目標は、バク転を完ぺきにできるようにすることです。新しい教科もふえるので、がんばりたいです。とくに英語をがんばりたいです。



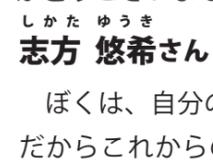
ふくの まりな  
**福園 真里奈さん** 平島小学校卒業

私は、中学生らしく自立して過ごすことと、新しく増える教科をがんばりたいです。小学校とはちがって勉強が難しくなるので、予習や復習をしっかりとしていきたいです。中学生になっても、楽しく過ごせるようにしたいです。



こさくら さいき  
**小櫻 育生さん** 諏訪之瀬島中学校卒業

僕は吹上高校に入学できたら機械を作る学科に入って大好きなエレキベースを作れるよう3年間しっかりと学びます。また、僕の将来の夢は大道芸人になることなので、空いた時間を利用してパントマイムの練習をします。今までとても楽しかったです。ありがとうございました。



しかた ゆうき  
**志方 悠希さん** 諏訪之瀬島中学校卒業

ぼくは、自分の目標がはっきりと見えていません。だからこれからの高校生活でしっかり見つけていき

## 各島小中学校で卒業式

春の訪れを感じ始めた3月。口之島、平島、諏訪之瀬島、悪石島、小宝島、宝島では、夢と希望に満ちあふれた7名の児童が中学校へと足を進め、5名の生徒が学び舎を巣立っていきます。卒業生12名は各学校や各地域で学んだ多くのことを胸に、それぞれの夢・目標に向かって大きく羽ばたいてもらいたいものです。ここでは、小学校・中学校の卒業生をご紹介します。これからも頑張ってください。



おおくま しょうた  
**大隈 翔太さん** 口之島中学校卒業

僕は口之島で3年間、山海留学生として、盆踊りや追い込み漁、神様行事などの貴重な体験をすることができました。口之島で過ごした3年間は、僕にとって一生の宝です。高校に進学してからは山海留学で培った「あきらめない」という精神で大学進学を目指し、勉学に励みたいです。



やまもと ゆうき  
**山元 悠希さん** 口之島小学校卒業

私が中学生になったら、なんでもできるようになりたいです。例えば、今の私の課題であるみんなをうまくめとめることや人見知りをなくすことを中心に頼りになる先輩になりたいです。

# 『フェリーとしま』

## の運航時刻が変更になります！

平成25年4月1日より、鹿児島市および奄美市・宝島の出港時刻が新しく変更となります。

### 新発着時刻表

#### 名瀬便

運航ダイヤ（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

月	日	曜日	着時間	発時間	発着地名	着時間	発時間	月	日	曜日	
第1日	金			23:00	鹿児島	18:50		第3日	日		
第2日	土		5:10	5:20	口之島	12:10	12:20				
			6:05	6:15	中之島	11:15	11:25				
			7:25	7:35	平島	9:55	10:05				
			8:20	8:30	諏訪之瀬島	9:00	9:10				
			9:15	9:25	悪石島	8:05	8:15				
			10:35	10:45	小宝島	6:45	6:55				
			11:15	11:25	宝島	6:05	6:15				
			14:30		名瀬		3:00				

#### 宝島便

運航ダイヤ（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

月	日	曜日	着時間	発時間	発着地名	着時間	発時間	月	日	曜日	
第1日	月			23:00	鹿児島	18:50		第3日	水		
第2日	火		5:10	5:20	口之島	12:10	12:20				
			6:05	6:15	中之島	11:15	11:25				
			7:25	7:35	平島	9:55	10:05				
			8:20	8:30	諏訪之瀬島	9:00	9:10				
			9:15	9:25	悪石島	8:05	8:15				
			10:35	10:45	小宝島	6:45	6:55				
			11:15		宝島		6:15				

※第3日目の口之島～鹿児島間においては、鹿児島港における他船舶との運航時刻調整のため減速航行を行うことから20分調整時間が生じます。

### 港湾関係団体新春賀詞交歓会



「ポートオブザイヤー」は日  
本港湾協会が平成15年に新設した  
賞で、港湾の物流、人流、産業、  
観光、港街づくり等の各種港湾活  
動やその他港に関する話題につ  
いて、その年で最も元気で輝  
いた港湾を、情報誌「港湾」の読  
者の投票等により選定しているも  
のです。十島村では、2006年  
から始まった「トカラ列島めぐ  
りマラソン」を開催時に港の特性  
を活かし地域が活性化する取り組  
みをしており、そこが大きく  
評価され、受賞に至ったと考  
えられます。  
村長は「フェリーとしまが  
接岸出来る港は島唯一のライ  
フラインであり、村は最重要  
施策の一つとして、港湾管理  
に努めております。今後も  
「ポートオブザイヤー」の名  
に恥じぬよう村民のための港  
湾整備及び港湾を活用した地  
域活性化等にいっそう努めて  
参りたい」と力強くコメント  
しています。

### 十島村・三島村の港が ポートオブザイヤーを受賞しました

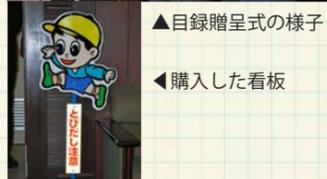
平成25年1月23日、東京赤坂で  
港湾関係団体新春賀詞交歓会が開  
催され、「ポートオブザイヤー  
2012」の表彰式において、十  
島村と三島村の港が受賞しまし  
た。

### 十島村漁協に 安全運行認定証



漁船セーフティラ  
リー南九州2012  
で、県内49漁協のうち  
41漁協が無事故を達成  
したことにより、41漁  
協を代表して十島村漁  
協（小林実樹組合長）  
に鹿児島海上保安部か  
ら安全運行認定証が贈  
られました。おめでと  
うございます。  
当日は、同村漁協の  
岩下浩二さんが認定証  
を受けとられました。

### J A 共済と J A グリーン鹿児島から 交通安全の寄付金贈呈



平成25年3月22日、J A 共済と  
J A グリーン鹿児島から交通事故対  
策の一環として43万円の寄付金を  
いただきました。  
十島村の児童・生徒は、全島に信  
号機が無い関係で交通安全を学ぶ機  
会に恵まれておりません。本村で  
は、この多額な寄付金を安全教育に  
活用できるよう、教材用の信号機や  
飛び出し注意の看板の購入をさせ  
ただ来ました。  
J A 共済・J A グリーン鹿児島に  
おかれましては、児童生徒達にクリ  
スマプレゼントを贈っていただき  
くなど、多大な厚意を頂いておりま  
す。本当に有難うございます。

# 平成25年度 当初予算

平成25年度の当初予算がまとまり、3月議会定例会において承認されましたので、主な事業と一般会計の歳入・歳出状況についてお知らせいたします。

- (6) 住民が安心して暮らせる生活環境の整備として、港湾、漁港、道路、飲料水、環境衛生、消防防災、医療、福祉、文化、教育など積極的に推進していきます。
- (7) 住民ニーズに応じた行政機能を図り、健全な行政運営の確立や自治コミュニティなどの機能強化に取り組みます。

**予算規模は前年度比77.6百万円  
21.5%の大幅増**

平成25年度の予算編成については、重点的に取り組んでいる人口激減対策、雇用対策、遊休農地復活対策、住民参画・住民協働の推進事業など、「第4次十島村総合振興計画」の最終年度として、また「十島村過疎地域自立促進計画」の実現のため、次のような政策方針を基本に積極的な予算編成に取り組んでいます。

- (1) 人口対策を最重要課題として地域住民と一体となって取り組みます。
- (2) 基幹産業である農畜水産の強化と観光の活性化を図ります。
- (3) 子供や高齢者が希望の持てる少子高齢化対策を強化します。
- (4) 望まれる航路体系を確立し、交通ネットワークの整備充実を図ります。
- (5) 情報通信基盤の普及促進を図り、地

は大きく伸びています。(3) 公債費は、起債発行額の抑制、及び繰上げ償還の結果、この10年で大幅に減少しています。繰上償還の反動で償還額が増加しますが、28年度をピークに徐々に減少する見込みです。(4) 維持補修費は、村営住宅の老朽化に空き家の維持費が加わり、増加しています。

(5) 繰出金は、特別会計の需要増により増加しています。船舶交通特別会計では、平島東之浜港のフォークリフト車庫建設、小宝島、宝島への照明器具の整備、離島住民運賃割引補助の創設により需要増が見込まれています。簡易水道特別会計では、工事に要している借金の償還が増加しています。国民健康保険特別会計では、医療費が大きく増加しています。

▼表2 会計別予算規模の推移 (単位: 千円・%)

会計名称	平成25年度	平成24年度	増減額	増減比
一般会計	3,251,835	2,553,567	698,268	27.3
国民健康保険特別会計	105,072	85,298	19,774	23.2
船舶交通特別会計	900,242	832,815	67,427	8.1
介護保険特別会計	58,999	76,913	△17,914	△23.2
介護サービス特別会計	1,017	1,204	△187	△15.4
簡易水道特別会計	62,345	53,087	9,258	17.4
後期高齢者医療特別会計	6,807	7,209	△402	△5.5

▶表3 一般会計歳入と対前年度増減増減比 (単位: 千円・%)

歳入項目	歳入額	増減額	増減比
村税	66,296	2,211	3.5
地方交付税	1,291,970	88,230	7.3
国庫支出金	824,939	130,948	18.9
県支出金	366,314	225,713	160.5
繰入金	246,779	228,401	1242.8
村債	330,500	20,300	6.5



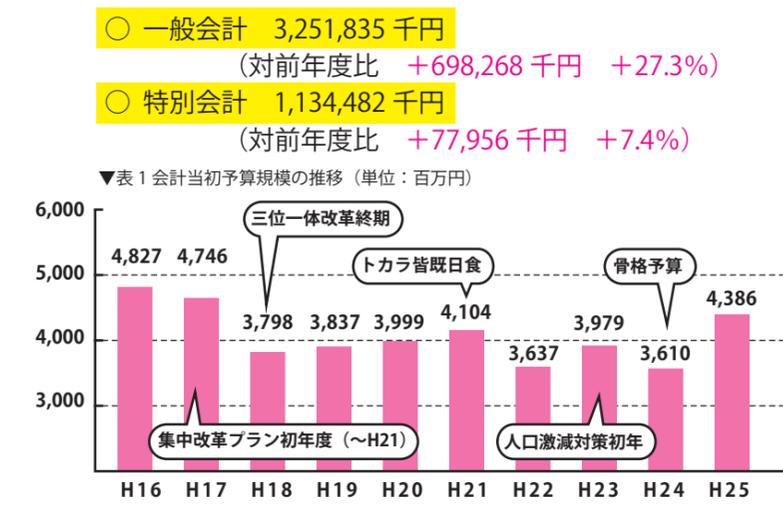
▶表4 一般会計自主財源と依存財源の推移 (単位: 千円・%)

区分	項目	予算額	構成比	対前年度比較	
				増減額	増減率
自主財源	村税 (住民税・固定資産税など)	66,296	2.0	2,211	3.5
	分担金及び負担金 (老人福祉施設費など)	6,099	0.2	468	8.3
	使用料及び手数料 (診療所負担金・家賃等)	59,167	1.8	2,529	4.5
	財産収入 (土地貸付など)	11,929	0.4	△547	△4.4
	寄附金 (トカラふるさと納税等)	1,101	0.0	200	22.2
	繰入金 (貯金の取崩など)	246,779	7.6	228,401	1242.8
	繰越金	1	0.0	0	-
	諸収入 (他に属しない雑収入)	13,512	0.4	△200	△1.5
	【自主財源計】	404,884	12.5	233,062	135.6
	地方譲与税 (利子・配当・株式含む)	25,199	0.8	491	2.0
依存財源	地方消費税交付金	4,882	0.2	41	0.8
	自動車取得税交付金	3,146	0.1	△18	△0.6
	地方特例交付金	1	0.0	△499	△99.8
	地方交付税	1,291,970	39.7	88,230	7.3
	国庫支出金	824,939	25.4	130,948	18.9
	県支出金	366,314	11.3	225,713	160.5
	村債 (村の借金)	330,500	10.2	20,300	6.5
	【依存財源計】	2,846,951	87.5	465,206	19.5
合計	3,251,835	100.0	698,268	27.3	

▶表5 一般会計歳入と対前年度増減・増減比 (単位: 千円・%)

項目	予算額	構成比	対前年度比較	
			増減額	増減率
人件費 (議員・職員・委員等の報酬給与など)	360,952	11.1	△12,989	△3.5
物件費 (賃金・旅費・需用費・役務費・備品など)	423,619	13.0	35,938	9.3
維持補修費 (道路や施設の維持管理費)	7,362	0.2	1,595	27.7
扶助費 (障害者・高齢者・医療など社会保障費)	43,604	1.3	18,416	73.1
補助費等 (補助金・報償金・保険料など)	219,111	6.7	98,893	82.3
普通建設事業 (道路や施設などを造成します)	1,520,216	46.7	496,874	48.6
公債費 (村の借金を返済するためのお金)	576,433	17.7	31,277	5.7
積立金 (目的をもった基金に貯金します)	1,150	0.0	220	23.7
繰出金 (特別会計・運用するための基金に支出)	89,397	2.7	24,190	37.1
予備費 (緊急に必要となったものに使います)	9,991	0.3	3,854	62.8
合計	3,251,835	100.0	698,268	27.3

注) 構成比は各項目で四捨五入しているため合計の積み上げ額は相違しています。



- 海外ホームステイ派遣事業 事業費 2,830 千円
- 観光在り方検討事業 事業費 2,249 千円
- 地域振興推進事業 事業費 4,896 千円
- 列島マラソン 事業費 1,981 千円
- 天文台運営費 事業費 641 千円

### 歳入の主な特徴

(1) 公共事業の増加により、国・県支出金が大幅に増額していることに伴い、繰入金及び村債で財源を確保しています。

(2) 雇用対策事業の効果、及び転入者の増加により、個人村民税が増加しています。

(3) 公共事業の増加により、法人村民税が増加しています。

(4) 24年度が骨格予算であったため、交付税が大幅に増加しています。

(5) トカラふるさと基金が活用されています。

20年度から始まったトカラふるさと納税はたくさんの方々のご厚意により、24年度には累計で1千2百万円を超えるものとなっています。23年度から活用を始めていますが、25年度は、次の事業に活用します。

**歳入の主な特徴**

(1) 24年度は骨格予算であったため、人件費を除き総じて増加しています。

(2) 事業の増加により、物件費、補助費が伸びていますが、特に普通建設事業費

## 2 自然と共生する

島・山・海・空・植物・動物…どれもみなトカラの自然がもたらした恵み、「宝」です。自然はひと、物をはぐくみ、和ませます。また、時には人々に脅威をあたえます。その荒々しさがトカラの美しい姿を今日まで残してくれてもいます。住民、来島者…地球のために自然を守り、うまく付き合い、それを活かしていく共存の施策を展開します。

### 「自然を守る」

#### ● 害虫駆除対策事業 事業費 1,888 千円

蚊などの害虫に加え、スズメバチ、ネズミ駆除剤を支援します。

#### ● 環境緑化推進事業 事業費 978 千円

地域美化、及び高齢者や女性の雇用創出を目的として、地域環境の美化を進めます。

#### ● 廃二輪車運送費補助事業 事業費 63 千円

二輪車の廃車に係る輸送費の一部を助成しています。

#### ● 特定家電海上輸送費助成事業 事業費 288 千円

特定の家電製品に係る輸送費の一部を助成しています。

### 「自然を活かす」

#### ● 特定離島（民宿研修） 事業費 1,457 千円

観光の大きなポイントとなっている民宿の資質の向上を図り、観光振興を推進します。

#### ● 特定離島（海水浴場整備） 事業費 21,089 千円

24 年度に着手し、25 年度完了予定の中之島海水浴場を整備します。

#### ● 観光在り方検討事業 事業費 2,249 千円

観光ガイドの育成、及び観光関連の各種分野の資質向上のための検討や島の観光振興計画を策定します。

## 3 ものを生み出す

「ひと」は大切な財産です。「ひと」は、自然のなかで支え育まれます。宝物である自然という資源を農業・畜産業・水産業・林業・商工業・観光などの分野をとおして、活かし、創る施策を展開します。

● 基幹産業である農畜水産の強化と観光の活性化

宝島・小宝島ヘリポートの灯台灯の修繕工事を計画しています。

### 「生きがいのある暮らし」

#### ● 高齢者特別優待乗船券事業 事業費 8,174 千円

70 歳以上の方を対象に年 12 往復できる乗船券を交付します。24 年度から利用できる回数が増えました。

### 「ひとを育てる」

#### ● フォークリフト・大型資格取得費助成事業 事業費 700 千円

荷役作業などに必要なフォークリフトや大型特殊免許の資格取得費の一部を支援し、人材不足の解消を図ります。

#### ● 特定離島（定住対策） 事業費 10,468 千円

定住の総合的な促進を図るため、定住促進プロジェクトチームとの連携強化、UI ターン者随行、既 UI ターン者と意見交換、都市での定住説明や面談、及び PRDVD 等の作成を行います。

#### ● 地域振興（花嫁対策） 事業費 2,000 千円

婚姻を希望する未婚者の解消を図るため、村内で婚活イベントを開催し、出会いの場を提供します。

#### ● 婚活支援事業 事業費 688 千円

婚活に係る特定の費用の一部を助成し、活動を支援します。

#### ● ミルク・紙おむつ支給事業 事業費 408 千円

乳幼児に係るミルク、紙おむつの購入費の一部を助成します。

#### ● 体験保育費助成事業 事業費 751 千円

乳幼児の保育体験を目的に村外に旅行する費用の一部を助成します。

#### ● 青年就農給付金事業 事業費 25,500 千円

就業者支援事業対象者のうち、本国庫補助事業の要件を満たす方は、国庫補助事業の規定に従い、概算払いで給付金が交付されます。

#### ● 海外ホームステイ派遣事業 事業費 2,830 千円

25 年度は 24 年度と同様 5 名の派遣を、夏季アメリカコースで計画しています。

#### ● 離島高校生修学支援事業 事業費 5,084 千円

村外に滞在し、通学する高校生の滞在費用及び帰省に要する交通費を支援します。

### 「安心して快適に暮らす」

#### ● ブロードバンド施設管理費 事業費 33,137 千円

トカラ結ネット及び行政系イントラネットの管理運営に要する費用です。25 年度は回線容量を増やし、快適なブロードバンド環境の実現を目指します。

#### ● 特定離島（ブロードバンド対策） 事業費 15,810 千円

定期船の安全な運航、防災、及び住民の利便性の向上のため、宝島港に港湾監視カメラを整備します。

#### ● 代替船建造事業 事業費 2,776 千円

フェリーとしまの後継船建造のため、調査のほか代替船建造委員会の設置をするなど本年度を初年度とし検討をはじめます。

#### ● 地域情報化促進事業 事業費 16,871 千円

地域の IT 環境向上のため、通信容量を改善するとともに、24 年度に募集した地域パソコン支援員によるサポートを展開します。

#### ● 高齢者居住環境整備事業 事業費 500 千円

高齢者の居住環境の改善を支援します。

#### ● 高齢世帯浄化槽管理費助成事業 事業費 1,264 千円

高齢世帯が負担する浄化槽維持管理費の一部を助成します。

#### ● 特定離島（生活物資輸送支援） 事業費 12,946 千円

生活に欠かせない食料品の運賃を支援し、生活費の負担軽減を図ります。

#### ● 単独道路新設改良事業 事業費 4,774 千円

平島高原線の牧柵整備、小宝島一周線の路肩舗装をします。

#### ● 補助橋りょう新設改良事業 事業費 9,000 千円

中之島里村線新興橋・東西線深山橋の測量設計業務委託を計画しています。

#### ● 単独住宅建設事業 事業費 2,338 千円

中之島、諏訪之瀬島の宅地造成工事を計画しています。

#### ● 特定離島（定住促進住宅） 事業費 33,169 千円

中之島、宝島に世帯用住宅をそれぞれ 1 棟ずつ整備します。

#### ● 単独消防施設整備事業 事業費 3,360 千円

## 25年度当初予算の主な事業

主に新規・拡充事業を紹介します。

● …H25 新事業 ● …H25 拡充事業

● …H24 新事業 ● …H24 拡充事業

### 1 ひとを大切にす

「ひと」は村にとってかけがえのない財産です。村が発展するのも、衰退するのも「ひと」が大きな要因となります。少子高齢化、過疎化の進展により様々な問題が生じてきています。ここに住んでいる人、UI ターン者、観光客、友好島民等を大切にする施策を進め「ここに住んで良かった、ここに住みたい、ここに来て良かった」を実現する施策を展開します。

● 住民が安心して暮らせる生活環境の整備として、港湾、漁港、道路、飲料水、環境衛生、消防防災、医療、福祉、文化、教育などを積極的に推進していきます。

● 望まれる航路体系を確立し、交通ネットワークの整備充実を図ります。

● 情報通信基盤の普及促進を図り、地域の情報格差の是正に努めます。

● 子供や高齢者が希望の持てる少子高齢化対策を強化します。

### 「健康な暮らし」

#### ● 特殊治療船運賃助成事業 事業費 191 千円

一定の重度患者の定期船運賃を助成し、費用の軽減を図ります。

#### ● 介護事業所運営事業 事業費 16,232 千円

小規模多機能ホームたからの指定管理、及び施設の管理運営に要する費用です。

#### ● 小規模多機能居宅介護宿泊費助成事業 事業費 803 千円

島外からの利用者の負担を軽減することにより、利用の促進を図ります。

#### ● 地域見守り支援事業 事業費 3,073 千円

各島でサロン活動、見守り活動等を展開し、高齢者の生活をサポートします。

#### ● 産後ケア事業 事業費 126 千円

産後の母体管理、育児指導を受けるための費用の一部を助成します。

# 「フェリーとしま」 食料品運賃に関する免除について

平成 24 年 8 月から始めています「フェリーとしま」の食料品運賃に関する免除制度について、平成 25 年 3 月までの試験的な実施を行なってきましたが、平成 25 年 5 月から住民の皆様へ一部負担を求める形で再度始める予定にしています。

5 月からの制度についての概要は次のとおりです。なお、村民の皆様が直接何か手続きをする必要はございませんが、4 月分については、ひと月だけですが、平成 24 年 7 月までと同様に全額負担となります。

1. 事業の実施時期 平成 25 年 5 月～平成 26 年 3 月 ※5 月出港便から再スタート
2. 運賃の負担割合等 平成 25 年 3 月までは、全額県と村で負担をしていましたが、平成 25 年 5 月からは、県と村で 8 割、村民が 2 割負担となります。

## ▼食品運賃 負担割合表

鹿見島↓各島の場合	島名	1才あたりの 貨物運賃額	時 期	1才あたりの負担額 村民 県と村	
	口之島	266 円	平成 25 年 3 月まで	0 円	266 円
中之島	53 円			213 円	
平島 諏訪之瀬島 悪石島	272 円	平成 25 年 3 月まで	0 円	272 円	
			平成 25 年 5 月から	54 円	218 円
小宝島	277 円	平成 25 年 3 月まで	0 円	277 円	
			平成 25 年 5 月から	55 円	222 円

名瀬↓各島の場合	島名	1才あたりの 貨物運賃額	時 期	1才あたりの負担額 村民 県と村	
	口之島	739 円	平成 25 年 3 月まで	0 円	739 円
中之島	147 円			592 円	
平島 諏訪之瀬島 悪石島	734 円	平成 25 年 3 月まで	0 円	734 円	
			平成 25 年 5 月から	146 円	588 円
小宝島	728 円	平成 25 年 3 月まで	0 円	728 円	
			平成 25 年 5 月から	145 円	583 円

※住民負担額の小数点以下は切り捨て

るため採草地の整備を進めます。

単独農地関連整備費 事業費 1,600 千円

●農道宝島立石線の測量設計を行います。

特定離島（漁船漁業利便施設） 事業費 18,118 千円

●悪石島に小型漁船の安全を確保するため、デリックを新設します。

補助離島流通対策（水産施設） 事業費 64,879 千円

●平島水産加工機器、及び宝島製氷施設を整備し、水産振興を図ります。

## 4 みんなで創る

私も、あなたも村づくりの主役です。ある意味での運命共同体です。「みんなで決めて、みんなで実行—もちろん、みんなの責任で！」

人口対策を最重要課題として地域住民と一体とって取り組みます。

住民ニーズに応じた行政機能を図り、健全な行財政運営の確立や自治コミュニティなどの機能強化に取り組みます。

### 「住民参加」

振興計画策定事業 事業費 3,037 千円

●第 4 次十島村総合振興計画が 25 年度で終期を迎えることから、26 年度を始期とした第 5 次十島村総合振興計画を策定します。

特定離島（定住対策） 再掲

●農村振興計画策定事業 再掲

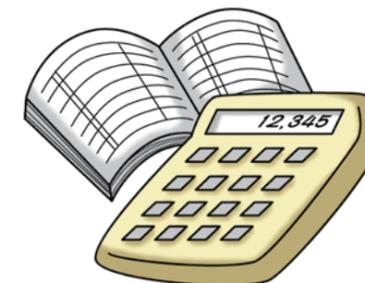
●

### 「行財政運営」

振興計画策定事業 再掲

●出張所業務支援事業 事業費 13,815 千円

●各島に常勤の現業職を配置することにより、雇用の創出とともに出張所機能の充実を図ります。



を図ります。

## 「活力ある産業」

●起業支援型地域雇用創造事業 事業費 8,529 千円

島での仕事に係る相談・助言等、及び村内での滞在型農畜産体験を通し、産業分野への参入を支援します。

●試験栽培実証事業 事業費 2,080 千円

サンゴ樹、サトイモ、マコモ、サンセベリア、スイカ、シキミを試験的に栽培し、本村に適した新たな産物を調査研究します。

●農村振興計画策定事業 事業費 2,458 千円

現在の計画は 25 年度が最終年度となっていることから、25 年度から全体の事業量の調査を開始し、28 年度の事業開始を目指します。

●<sup>新24</sup>生産施設整備補助 事業費（農業）2,490 千円  
（畜産業）9,236 千円、（水産業）4,292 千円

24 年度から個人も対象とすることとし、経営を目的とする効率化、近代化を図るため、購入した設備費及び施設整備費の一部を助成します。

●<sup>新24</sup>特定離島（共同利用農業施設） 事業費 27,161 千円

農作物の品質向上、収穫量増量を図るため、平張施設の整備を進めます。25 年度は、中之島、諏訪之瀬島、悪石島にそれぞれ 4 棟整備する計画です。

●<sup>新24</sup>特定離島（流通販売促進） 事業費 8,885 千円

24 年度に引き続き、特産品の流通販売推進業務の NPO 委託のほか、村の農林水産物収穫祭の開催を計画しています。

●補助離島流通対策（農業施設） 事業費 30,700 千円

これまでに整備してきた中之島高尾地区の農産物集出荷施設を整備し、出荷体制の効率化、出荷物の品質向上を図ります。

●特定離島（家畜保護施設） 事業費 31,314 千円

諏訪之瀬島の家畜保護施設を新設し、生産体制の効率化、品質の向上を図ります。

●特定離島（畜産施設整備） 事業費 18,698 千円

●宝島の牧場では、毎年、夏場の渇水期に水不足が生じているため、水タンクを整備し水不足の解消を図ります。

●<sup>新24</sup>特定離島（草地開発） 事業費 20,348 千円

24 年度に引き続き、小宝島の草地不足を解消す

# Information

## 納付書での税金の納付に関する鹿児島銀行での取扱いについて

鹿児島銀行より、納付書での税金納付の際の手数料について、平成 25 年 4 月 1 日より 1 件につき 3 万円未満の振込の場合 630 円、3 万円以上の振込の場合 840 円を徴収するよう手数料取扱の変更の連絡がありましたのでお知らせいたします。

税金のお支払いの際にはご注意ください。

※なお、出張所での納付、JA グリーン鹿児島農協（指定金融機関）での納付の場合、これまで通り手数料はかかりませんので、申し添えます。

軽自動車税は、毎年 4 月 1 日現在に登記されている、バイクや軽自動車などの所有者に対して課税されます。

たとえ 3 月 31 日までに、車両の廃棄や他人への譲渡を行っていても、同日までに総務課、各島出張所、若しくは軽自動車連合会にて**廃車、譲渡申告などを行っていないければ、昨年どおり平成 25 年度の軽自動車税が課税され、税金が発生してしまいます。**

廃棄や譲渡を行った方で、申告書の提出がお済みでない方は、役場・出張所にてお早めに手続きを行ってください。

過去にも廃車・譲渡申告を行っておらず、課税された件が何件かありますので、くれぐれも手続き漏れのないようご注意ください。ご不明な点は総務課税務係にお問い合わせください。

原付等の新規取得・名義変更の際

<軽自動車税申告書(下図)>

原付等の廃車の際

<軽自動車税廃車申告書(下図)>

とナンバープレートをご提出ください。

※役場で手続きができるのは、原付・バイク(125cc以下)・ミニカー・小型特殊自動車です。

それ以外の軽自動車については、軽自動車検査協会へお尋ねください。

【 軽自動車検査協会鹿児島事務所 】

〒891-0131 鹿児島市谷山港 2 丁目 4-38 TEL 099-262-0606

## 村税納入・各種料金のお支払いについては 便利で確実な「口座振替」がオススメです！



口座振替、自動払込とは、村税や水道使用料など、村に対する各種納付金を、各納期日に納税者の指定口座から自動的に振り替えて納税する制度です。本村においては、「ゆうちょ銀行(郵便局)」「グリーン鹿児島農業協同組合」にて口座振替が可能となっております。

村税納入、各種料金のお支払いについては口座振替、自動払込が大変便利です。村では、口座振替、自動払込を積極的に推進しています。未だご利用されていない方は、この機会にぜひご利用ください。

お申込みについては、役場総務課税務係までお問い合わせください。

## 村税等の滞納がある方は、村からの補助金等は受けられません。

滞納項目の一覧	補助金等の停止事業
1) 各種村税	1) 指定宿泊施設利用料補助金
2) 水道使用料	2) 新規就業者育成事業奨励金
3) 産業振興資金	3) 農林水産業振興支援補助金
4) 住宅貸付資金	4) 畜産振興対策事業補助金
5) 畜産振興生産牛貸付金	5) 生産施設整備補助金
6) 村営住宅使用料	6) 産業振興資金
7) 公有財産使用料	7) 住宅貸付資金
8) その他村の公金	8) その他村単独で行なう補助金等

本村は村税等の自主財源に乏しく、地方交付税等の依存財源に頼らざるを得ない状況の中で行財政運営を行なっております。

そのような中で、貴重な自主財源である村税等各種料金の滞

納税、及び滞納者置しておきますし、財政へ悪影響を及ぼすとともに、納期納税を完了し、遅く納税義務を果した、他の納税者との公平性に欠けます。

その対策として、平成 13 年度より、村各種料金において、納がある場合は、単独で交付して一部の補助金、貸付金の交付、及び貸付金の交付において停止することとします。

つきましては、表に掲げる項目に滞納がある場合は、同表の補助金支給が停止、制限しますので、滞納がある方は早急に対応していただき、ようお願い致します。

## 村税等各種料金の 100% 収納完了にご理解とご協力をお願いします。

### 納税はお済みですか？

平成 24 年度 2 月末現在

村県民税	未納額	1,271 千円
固定資産税	未納額	808 千円
軽自動車税	未納額	58 千円
水道使用料	未納額	830 千円
国民健康保険税	未納額	2,021 千円
介護保険料	未納額	274 千円

本村において、貴重な自主財源である村税等各種料金の滞納金や、義務を果たさず、権利だけを主張する滞納者を放置しておくことは、村財政に悪影響を及ぼすだけでなく、納期限内に納付し、遅延無く納税義務を果たされた大多数の皆さんに対して公平性を欠くこととなります。

その対策として村では村税等各種料金において滞納がある場合、村が単独で交付、支給する一部の補助金、貸付金、及び貸付金の支給において停止、制限することとしています。

滞納税等のある方は、早急且つ確実に納入していただきますようお願い致します。

**指定宿泊施設ウィークリーマンション白樺の宿泊料金が、平成25年4月1日から変更となります。**

十島村の指定宿泊施設協定を結んでいる「ウィークリーマンション白樺」より、平成25年4月1日から宿泊料金が変更となる旨の案内がありましたので、お知らせいたします。4月1日以降の宿泊料金、負担額については、下記のとおりです。

宿泊種類	利用料	住民負担 (小人負担)
1. 素泊まり	4,000 円	2,000 円 (600 円)
2. 素泊まり	2,000 円	600 円 (200 円)

※宿泊料金が1人当たりの料金から、1部屋当たりの料金へ変更となります。(例：2人で1部屋に泊っても2人分の料金ではなく、1部屋分の料金となります。)

お問い合わせ先 鹿児島市泉町14-9 ウィークリーマンション白樺 Tel:099-226-4518

学校名	転出者	転入者
口之島小学校	野田 未来	野田 未来
	本坊 晋之介	本坊 晋之介
	徳永 彩	徳永 彩
口之島中学校	船間 洋太郎	船間 洋太郎
	真栄里 志帆	真栄里 志帆
中之島小学校	—	山下 俊英
中之島中学校	福永 夕貴	上東 唯
平島小学校	大山 智子	正留 侑衣
	香川 大	牛ノ浜 啓資
	松下 春菜	檜物 知恵子
平島中学校	福園 和幸	高瀬 信幸
	大山 誠志郎	久保田 大将
	荒木 亜希美	東 志保
平島小 諏訪之瀬島分校	出水 明美	—
	楠元 ありか	楠元 ありか
	満木 遙	満木 遙
平島中 諏訪之瀬島分校	原 憲正	菅野 公平
	羽生 竜将	是枝 綾香
	—	久保田 真澄
悪石島小学校	坪内 四男	海江田 徹男
	池林 理恵	杉 真奈美
	宮北 絢香	—
	永野 愛子	永山 千明
悪石島中学校	奥田 義幸	永田 正宜
	河内 洋紀	赤石 悠香
宝島小小宝島分校	鶴田 美穂	—
	柏木 海	上野 友江
	山元 裕之	—
宝島中小宝島分校	南 亜梨沙	南 亜梨沙
	大箇 裕介	後藤 豊仁
宝島小学校	片平 美希	玉城 春香
	繁山 良則	堂園 恵理
	寺田 洋二郎	上 恭崇
宝島中学校	二宮 浩一	三宅 達郎
	下里 美保子	今村 敏子
	—	福永 夕貴

ここでは、各島小中学校より転出される先生方、転入される先生方をご紹介します。転出される先生方におかれましては、長い間、厳しい離島環境の中で島の子どものために一生懸命教鞭をとって頂きました。ありがとうございます。

新しい転入される先生方におかれましては、新しい環境での生活となりますが、よろしくお願ひ致します。

**十島村から転出される先生方、ありがとうございます。**

**病害虫のまん延防止に御協力を！！**

沖縄県、奄美群島、トカラ列島、小笠原諸島にはサツマイモなどに被害を与える害虫が、また沖縄県、徳之島、沖永良部、与論島にはカンキツ類などに影響を与える病気が発生しています。

これらの病害虫のまん延を防止するため、一部の植物等(以下の表)は、植物防疫法により対象地域からの持ち出しが規制されています。違反すると罰せられることがありますので、御注意ください。

移動規制の対象地域	持ち出せないもの		持ち出しができる場合もあります
	植物の例	病害虫	
沖縄県全域	サツマイモ(紅イモなど)、ヨウサイ(ウンチェーバー)、アサガオ、グンバイヒルガオ、モミジパヒルガオなどの生茎葉および地下部	アリモドキゾウムシ、イモゾウムシ、サツマイモノメイガ、アフリカマイマイ※1	 <p>■カンキツ類の苗木、種木、生茎葉 検査(1年以上必要)を受け、病害虫の付着が無いことが確認できれば持ち出せます。</p>
奄美群島 トカラ列島※4 小笠原諸島※5	カンキツ類※2、グキツ、オオバゲッキツ(カレーリーフ)、サルカケミカン、ワンピなどの生植物※3	カンキツグリーンング病菌、ミカンキジラミ	 <p>■ゲッキツ、オオバゲッキツ(カレーリーフ)などの苗木、種木、生茎葉 検査を受け、ミカンキジラミの付着が無いことが確認できれば持ち出せます。</p>
奄美群島の一部 (徳之島、沖永良部島、与論島)	サツマイモ(紅イモなど)、ヨウサイ(ウンチェーバー)、アサガオ、グンバイヒルガオ、モミジパヒルガオなどの生茎葉および地下部	アリモドキゾウムシ、イモゾウムシ、サツマイモノメイガ、アフリカマイマイ※1	 <p>■サツマイモの生塊根 蒸熱処理(数日必要)を行えば持ち出せます。なお、サツマイモの加工品は、自由に持ち出すことができます。 詳しくは、事前に裏面★印の植物防疫所にお問い合わせください。</p>

※1 アフリカマイマイ：植物以外にも付着する可能性があります。  
 ※2 カンキツ類：タンカン、ボンカン、シークワサー(ヒラミレモン)、ミカン、レモン、キンカンなど  
 ※3 生植物：苗木、種木、生茎葉(種子、生果実および乾燥した植物は除きます。)  
 ※4 トカラ列島：イモゾウムシおよびアフリカマイマイは未発生です。  
 ※5 小笠原諸島：サツマイモノメイガは未発生です。



▲ アリモドキゾウムシ



▲ アフリカマイマイ



▲ イモゾウムシ



▲ ミカンキジラミ



▲ カンキツグリーンング病罹病樹



▲ 上 アリモドキゾウムシ被害  
下 イモゾウムシ被害

問い合わせ先  
十島村役場  
地域振興課  
teii:099-222-2101

# 村営定期船 フェリーとしま

平成 25 年 4 月 運行予定

※4 月より運行時刻が変更になります。  
詳細は 5 ページをご覧ください。

鹿児島 ↔ 十島村 ↔ 名瀬



十島村 土木交通課 航路対策室  
TEL : 099-222-2101  
フェリーとしま  
TEL : 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
予 定	出		入 出		入 出		入 出		入			出		入			入			出		入		入			出			入 出	
便 区 分	宝島便(碓泊)		宝島便(碓泊)		名瀬便(新)		宝島便(碓泊)					宝島便(碓泊)			宝島便(碓泊)				名瀬便(新)			宝島便(碓泊)				名瀬便(佐2泊)				宝島便(碓泊)	

## 海上保安庁学生採用試験の案内

平成 25 年度の海上保安大学校・海上保安学校学生採用試験の日程が決定しました。

### 【海上保安大学校】

- ・受 付 期 間 平成 25 年 8 月 29 日から 9 月 6 日 (郵送・持参の場合)
- ・第一次試験日 平成 25 年 11 月 2 日、同 3 日

### 【海上保安学校】

- ・受 付 期 間 平成 25 年 7 月 23 日から同 31 日まで (郵送・持参の場合)
- ・第一次試験日 平成 25 年 9 月 29 日

■受験資格等の詳細につきましては海上保安庁ホームページを参照下さい。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/saiyo/bosyu/index.html>

### ■問合せ先

第十管区海上保安本部総務部人事課 (099-250-9800) 又は、鹿児島海上保安部 (099-222-6680)

「広報としま」に掲載する  
写真&イラストを  
募集しています!

あなただけの十島を  
皆で共有しましょう!

▼ 詳しくは、下記までお問い合わせください。

編集/発行：十島村役場 総務課 広報係  
〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15 tel:099-222-2101  
よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

## 十島村の人口・世帯数 平成 25 年 2 月末現在

島 名	男性	女性	人口	世帯
口 之 島	60	58	118	81
中 之 島	76	60	136	86
平 島	39	27	66	37
諏訪之瀬島	36	26	62	32
悪 石 島	26	33	59	32
小 宝 島	29	29	58	31
宝 島	63	54	117	72
合 計	329	288	617	370